

難消化性デキストリンをご愛用いただいているお客様各位

2017年3月23日  
松谷化学工業株式会社

週刊新潮 2017年3月30日号掲載記事「トクホの大嘘」について

本日発売の週刊新潮 2017年3月30日号の標題の記事において弊社の難消化性デキストリンに関する内容が掲載されております。同記事に関しての弊社の見解は以下のとおりです。

弊社は、1988年に難消化性デキストリンの販売を開始し、現在まで、メーカー様等の商品を通じて、また、難消化性デキストリンそのものとして、多くの方々にご愛用をいただきまいりました。

弊社といたしましては、記事に書かれております二報の論文はいずれも複数の有識者の査読を受けた上で受理されたものであり、その信頼性には何ら問題ないものと考えております。特に、作用機序に関しましては、弊社のみならず大学においても確認され、同様の結果が論文として公表されております。また、難消化性デキストリンの効果に関しましては、多数のお取引先において確認され、論文としても公表されています。

「特定保健用食品」につきましても、1991年の制度スタート時から、その主旨に則り各メーカー様が様々なテストを実施しその結果を解析してまいりました。そのうえで、当該結果について国における厳密な審査を経て許可を受け、「特定保健用食品」として販売されているものです。

本件に関しましては、3月13日付で新潮社より FAX にて質問を受けました。弊社としましては、質問に真摯に対応いたしました。その回答内容が掲載記事に反映されておらず、大変遺憾に思っております。

難消化性デキストリンは、弊社が自信を持って製造、販売している商品であり、その効果が確認されております。弊社は、これからも、素材メーカーとして、お客様に喜んでいただけるよう、商品の開発、製造、販売に一層の努力を継続していく所存でございますので、今後ともご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(お問い合わせ先：社長戦略室 担当 多鹿(たじか) TEL072-771-2041)